

Title	著書・総説
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	2000
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.45 (2000.) ,p.40- 43
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Technical Report
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000045-0040

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

著 書 ・ 総 説

著 書

Mashino T, Usui N, Okuda K, Hirota T, Hirobe M, Mochizuki M. Inhibition of *E. coli* and cancer cell growth by fullerene derivatives and the inhibition mechanism. *Fullerenes* 2000, Vol.9, Eds. Martin N, Maggini M, Guldi DM, The Electrochemical Society p244-249, 2000

久保 陽, 本多利雄, 望月正隆, 増野匡彦. 薬学教科書シリーズ 創薬化学. (山崎恒義編著). 丸善 東京 p139-151(望月), p91-105(増野), 2000

Kanazawa H, Matsushima Y, Okano T. *Advances in Chromatography Vol.41* ed by Brown PR and Grushka E. Marcel Dekker USA p311-336, 2001

林 美代子, 中島恵美. TDM 対象医薬品の動態モニタリングと個人差— フェノバルビタール. 月刊薬事増刊号 (薬物治療の患者個別化へのアプローチ) 東京 p291-298, 2001

浅島朋子, 飯笹 久. ケモカインハンドブック(IP-10). 秀潤社 東京 p51-53, 2000

菊地優子, 飯笹 久. ケモカインハンドブック(Mig). 秀潤社 東京 p54-55, 2000

源田昌美, 飯笹 久. ケモカインハンドブック(I-TAC). 秀潤社 東京 p56-57, 2000

北野智英, 飯笹 久. ケモカインハンドブック(CXCR3). 秀潤社 東京 p164-166, 2000

松井道夫, 永井総子. 生物薬科学実験講座 15 薬物代謝酵素. 廣川書店 東京 p291・p300, 2001

菅家甫子, 吉山友二, 矢崎知子. 薬物相互作用トップ 100 患者マネジメントガイド. 医歯薬出版 東京 p1-274, 2000

菅家甫子, 吉山友二. アプライドセラピューティクス 2. テクノミック 東京 p1-200, 2000

水柿道直, 高柳元明, 我妻恭行, 青木正忠, 猪岡京子, **菅家甫子**, 鈴木 勉, 吉住秀夫. よくわかる薬物相互作用. 広川書店 東京 p1-126, 2001

吉山友二. 薬と病気の本. 保健同人社 東京 p1-11, 2000

吉山友二. 時間薬理学. 朝倉書店 東京 p1-193, 2001

吉山友二, 松井道夫. 薬物相互作用の理論と実際. 共立薬科大学 東京 p1-60, 2000

木津純子. 一人で対処する耳鼻咽喉科診療 (飯沼壽孝, 時田信博編集) これからの外来診療の周辺と問題解決法 4. 処方箋の記載法と法規 5. 薬剤の保存法. 南江堂 東京 p318-325, 2000

石井邦夫, 小野秀樹, 神田 進, **木津純子**, 竹内幸一, 竹内孝治, 徳山尚吾, 矢後和夫, 山元俊憲. 薬学生のエッセンシャルドラッグ. 廣川書店 東京 p1-467, 2000

足立伊佐雄, 阿部和史, 阿部宏子, 神田 進, **木津純子**, 牧村瑞恵. ナースのための薬理学 第4版. 南山堂 東京 p205-226, p287-316, 2001

木津純子. 病院感染対策 Q&A (小林寛伊責任編集). 照林社 東京 p136-137, p148-151, 2001

木津純子. 臨床業務における EBM (山科章監修 井上忠夫編集). ミクス 東京 p132-148, 2000

木津純子. ミクス薬学シリーズ7 臨床調剤学 第10章 医薬品情報学(DI). ミクス 東京 p199-220, 2001

福島紀子. 社会と薬学—21世紀の薬剤師をめざして—. 共立薬科大学生涯教育センター 東京 p1-70, 2000

福島紀子. 薬事関係法規 —平成 12 年度—. 共立薬科大学生涯教育センター 東京 p1-86, 2000

森 茂, 三浦 泉, **福島紀子**他. 薬と社会と法. 法律文化社 京都 p1-21, 2001
朝倉隆司, **松本佳代子** et al. 保健・医療のための研究法入門. 協同医書出版社 東京 p1-293, 2001

松本佳代子. 薬剤師のための基礎演習. 共立薬科大学生涯学習センター 東京 p1-59, 2000

江原吉博. 戯曲：ペーター・トゥリーニ作「ヨーゼフとマリア」. テアトロ 699, 132-153, 2000.10.

総 説

望月正隆. 環境発がん物質ニトロソジアルキルアミンの酸化代謝モデル系による活性化. 薬学雑誌 120, 997-1005, 2000

稲見圭子, **大河内江里子**, **望月正隆**. ポルフィリン・鉄モデル酸化系による変異原活性化の機構. 環境変異原研究 22, 173-181, 2000

増野匡彦. シトクロム P450 によるフェノール類新規代謝反応の検索と機構解析. 有機合成化学協会誌 58, 74-81, 2000

金澤秀子, **木津純子**, **松島美一**. HPLC によるテオフィリンとその代謝物の同時分析. 薬学雑誌 120, 1051-1060, 2000

笠原 忠, **船越めぐみ**. サイトカインレセプター, CCR1~CCR5. 臨床免疫 34, 570-576, 2000

笠原 忠. 炎症細胞に働くサイトカイン：最近の知見. 炎症と免疫 8, 376-383, 2000

笠原 忠, 桜井伸也. サイトカインと病態, 炎症とサイトカイン —炎症性腸疾患を中心に—. G.I.Research 8, 467-473, 2000

Kawashima K, Fujii T. Extraneuronal cholinergic system in lymphocytes. Pharmacol Ther, 86, 29-48, 2000

Kawashima K, Nomura Y. The non-neuronal cholinergic system : Preface. Jpn J Pharmacol, 85, 1, 2001

Fujii T, Kawashima K. An independent non-neuronal cholinergic system in lymphocytes. Jpn J Pharmacol 85, 11-15, 2001

Sakuragawa N, Elwan MA Uchida S, **Fujii T, Kawashima K.** Non-neuronal neurotransmitters and neurotrophic factors in amniotic epithelial cells : Expression and function in humans and monkey. Jpn J Pharmacol 85, 20-23, 2001

飯笹 久. 動脈硬化とケモカイン. 臨床検査 45, 69-71, 2001

飯笹 久. 急性炎症とIL-8. 炎症と免疫 8, 279-287, 2000

吉山友二. 時間薬理学と薬物療法. 東京都病院薬剤師会誌 49, 144-154, 2000

吉山友二. 生体リズムと薬物治療. 日本病院薬剤師会雑誌 36, 1513-1519, 2000